

平成 30 年度 事業計画

(当面の事業運営方針)

- (1) 経営改善（収支改善）策の推進
- (2) KIAI の強みを生かした ICT 推進事業活動
- (3) 会員との連携事業促進、並びに会員サービスの充実

1 公益事業

(1) 公益目的支出計画事業

計画事業として申請した 3 事業を継続して実施します。

- ①地域情報化セミナー
- ②九州 ICT 広域連携シンポジウム
- ③情報発信基礎力向上研修

(2) その他自主事業

①地方創生 ICT 利活用セミナー（仮称）

「地方創生」に向けた ICT 利活用に際し、「観光」や「農業」など九州において特色ある産業分野に焦点をあて、「働き方改革」も含めた様々な先駆的な取り組み事例の紹介等を通じ、ICT をより効果的に活用するための実践的セミナー（勉強会）を関係機関と連携しながら、適宜実施していきます。

②IoT 実装推進ワーキンググループ

九州総合通信局とも連携しながら、九州地域における IoT 実装を推進していくための産学官民連携による活動を展開するとともに、ユーザ企業等を対象とした地域毎の講習会（座学＋ワークショップ）による IoT 人材育成にも努めて参ります。

③その他

情報通信月間事業等、総務省、関係団体等との共同事業についても、費用対効果等含め、適宜実施を検討していきます。

2 収益事業

(1) コンサルティング事業

会員と連携しながらコンサルティング事業の更なる拡充に努めていきます。

(2) 人材育成研修事業

地域における IoT 実装を支援していくため、データ分析／データ利活用に関する多様な研修事業の展開に向けた取り組みを進めていきます。

(3) 防災GIS導入の拡充

様々な自主事業とも絡めながら防災GIS導入拡充に努めていきます。

(4) 事務局受託事業

平成29年度に引き続き、情報通信関係団体の事務局事業を受託します。

3 共益事業

会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行、情報ランナーの発行、総会時の講演の他、「九州地域情報化研究部会」の開催継続など今後も活動の強化を図ります。